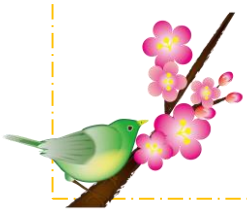
タイピックだより 2月号

2016.1.20 発行　Vol.38

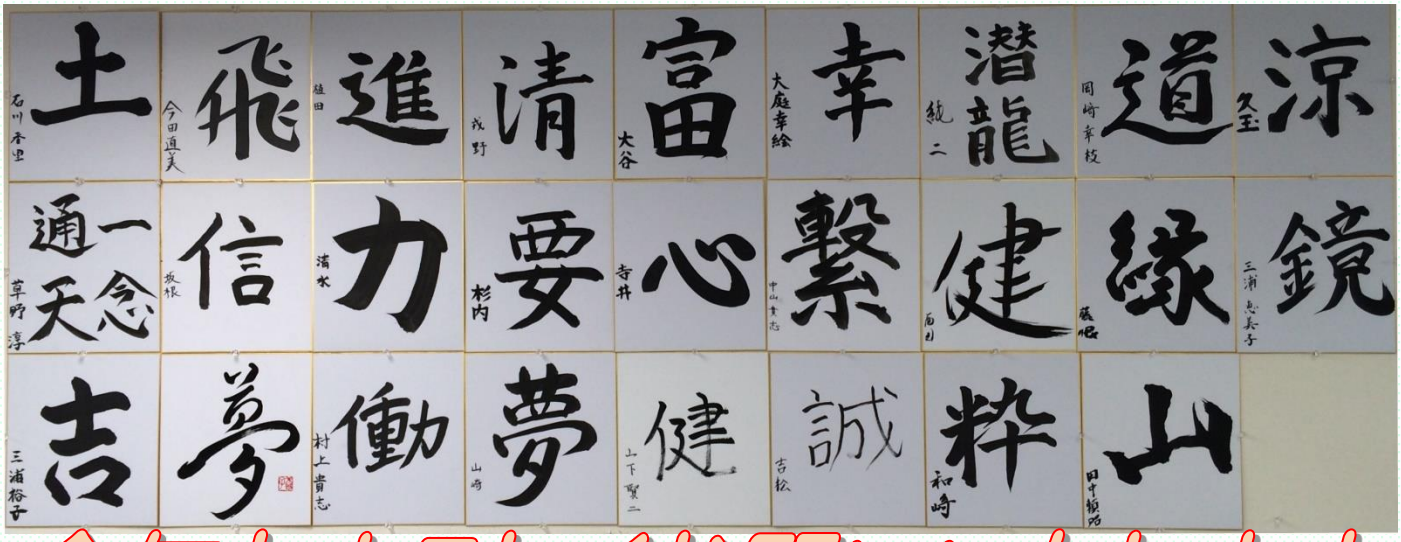
２月は１年の中でもっとも寒さの厳しい時期です。暦の上では、２月４日の立春から立夏の前日までを「春」と言われています。「立春」は寒さの頂点であり、この日から徐々に春へ向かうことから「春立つ」ともいい、「立春」になることを「寒明け」ともいうそうです。重く暗い天気の間に、ときおり晴れ渡り、きらきらと地上へ降り注ぐ光からは、ほのかな春の訪れを感じる日もありますが、寒い季節はどうしても身を縮めたり、ついつい背中を丸めてしまいますよね。



姿勢が悪いと、内臓にも影響し、それが肩こりの原因にもなるようです。寒さに負けず、しっかり防寒をして、姿勢を正して毎日を元気に過ごしたいものですね。

新年の抱負

今年も、全社員による「新年の抱負」の書初めを行い、新年会の席で、各自が作品を披露し、今年一年の抱負を発表しました。新年の抱負を元に、皆さまに良い仕事をご提供できるよう今年も頑張ります。

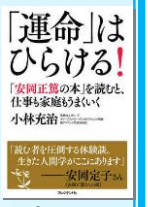


今年もよろしくお願いいたします！

必要とされる人へ、必要とされる会社へ
株式会社 タイピック
〒698-0023 島根県益田市常盤町７番３号
Tel. (0856)23-2800㈹ Fax. (0856)22-5592番
http://www.typic.jp

タイピックでは、OA 機器・印刷・通信・ホームページ作成からスタッフの技術向上のお手伝いまで、オフィスの効率的な運営をサポートさせていただきます。

今月の社長のつぶやき



昨年 11 月に東京に出掛けた時に少し暇があったので、八重洲ブックセンターへ立ち寄り哲学書コーナーで、「安岡正篤先生の『日本精神通義』は難しくて、意味が分からなかったな」とつぶやきながら見て回っていたら、『運命はひらける! 安岡正篤の本を読むと仕事も家庭もうまくいく』(プレジデント社)があり、即購入して一読しました。

この本には、「安岡正篤先生の本を毎月 1 冊ノルマとして読み、50 冊を読んだ。これにより夫婦生活が順調になった。」「心を患っていた娘の病気が快復し、娘と親子関係を築くことができた。また仕事も順調に推移するようになった。」と書いてありました。

また、安岡正篤先生の本の読み方も書いてあり、これを見習い安岡正篤先生の本を多く読んでみようと手持ちの『活学講座』学問は人間を変える(致知出版社)を読み始めました。漢字が多く電子辞書で読みと意味を調べながら読んでいます。若い時に勉強してこなかった私には難しいのですが、常に鞄に入れて持ち歩きながら読んでいます。この本のなかに『徳性・良習の本質的学問をやって、知能をそれによって錬磨してゆくならば、どんなにでも人間は人間を変えることが出来る。人間を変えることが出来るならば、政治を変え、世界を変えることも決して出来ないことではない。これは具体的に古今にいくらでも例証することの出来る問題であります』『運を良くしようと思えば、結局心を養わなければならないのであります。心を養うとは学問をすることで、従って本当の学問をすれば、人相もよくなり。運もよくなる。すべてがよくなる。運も相も結局は学問に外ならないのであります』と多くの学びがありました。また、身近では食事の仕方なども書かれており本当に参考となります。

私は、毎朝 4 時起床を心がけて、毎日一時間半をノルマに『学を成す』を実践していますが、確かに多くの本を読むようになってから、運が良くなったなと感じている昨今です。朝起き(目が覚めたら布団から出る)を続けていると、これが習慣となり、その習慣が徳のある人格をつくることが出来ると思い人体実験を継続しています。順境にあって驕らず、逆境にあっても屈しないように、致知に学び、倫理で実践してまいります。

現在実践中のもの『安岡正篤の一日一言を 1,095 日葉書に書き写し』、『一日 1.5 時間以上の学をなす』、『稲盛和夫　心を高める、経営を伸ばすの書き写し』『致知一日一言の書き写し』

代表取締役社長　岡﨑純二

タイピック社内木鶏(月刊「致知」を読んでの感想)

「一流選手を育てる親の共通項」　N•T

「育児というのは『子供を育てる』と言われていますが、私は『子どもと育つ』のが育児だと思っていた」の一文に早くこの言葉に出会いたかったと思いました。何かと子どもに対して一方的な言い方をしていたと思い起こしながら、苦笑いをしてしまいました。勉強しなさいと言う親自身は学ぶことを完全に止めている。耳が痛い。

今のパソコン教室も同様で、多くの方との話しの中でしばしば教えられる事があり、やはり「人生の先輩だなぁ」と感じることも多く、様々な気づきを頂いています。
サポートをする立場ではありますが、与えられて育てられていると感謝しています。
一方的にサポートしている訳では無く、コミュニケーションを交えて、生徒のみなさんと一緒に育っていき、また感謝の気持ちを持ち続けたいと思いました。

兎澤直樹の「兎に角」伝えたいこと

『集客商品に徹底的にこだわり、魅力を作る』

みなさん、こんにちは。株式会社 船井総合研究所の兎澤（とざわ）と申します。

今回で１９回目の掲載となります。よろしくお願いいたします。

船井総研という会社は、主に中小企業様の業績アップのお手伝いをしている経営コンサルティング会社です。前回は、「セールスレターの基本の基本」についてお伝えしました。セールスレターでは、自分が伝えたいことより相手が知りたいこと、自分の都合より相手がその行動を起こしたときのメリットを伝えることが大切だということをお伝えしました。

さて今回は、「集客商品に徹底的にこだわり、魅力を作る」についてお伝えしたいと思います。あなたの会社の商品は何でしょうか？その中で、集客商品と言える商品はありますでしょうか？集客商品というのは、必ずしも収益性は高くなくても、場合によっては採算度外視でも、お得なものを提供してお客様を集客するための商品のことです。いきなり収益商品を売るのではなく、お得な集客商品でお客様を集め、その後、収益商品を提案して利益を確保するという仕組みです。

例えば、スーパーマーケットであれば、卵や牛乳を低価格で打ち出して集客し、他の商品（生鮮・成果・お惣菜・日用品など）も一緒に買っていただく品揃えをしています。法律事務所も、無料相談を集客商品（無料ですが商品と捉えています）としていたりします。その他、業種によって、無料小冊子ダウンロード、診断などを集客商品としていたりします。大切なのは、集客を多くするためには、集客商品に徹底的にこだわり、魅力を磨き込むということです。圧倒的に高い価値を提供することで集客効果は高まりますし、そこで信頼が得られれば収益商品にもつながりやすくなります。ただ単に「無料相談をします」と言うだけでなく、その内容をしっかりと充実したものにして、どんな効果やメリットが得られるのか。それをしっかりと訴求することが大切です。会社の収益を上げるために、集客商品を徹底的に磨けないか、検討してみてはいかがでしょうか？

SAからのお勧め情報

タイピック営業担当者によるお勧め情報のコーナーです。
今月は、ＯＡ事業部の草野がお届けします。

最近、ペットシリーズが続いていると聞き、それに続こうと思ったのですが、
我が家にはペットがおらず･･･
とか考えていると。マッくん、リッちゃん、モッさんの事が！

我が家にはこの子たちがいました！
マ・リ・モ。（毬藻）。
昨年、５月 16 日に第５回社内木鶏全国大会 in 札幌に参加した時、ノリと勢いだけで買った、自分への唯一のお土産のマリモが我が家にはいます。
ついでに、マリモ飼育水用の“ミネラルストーン”。
そして藻が食べるのか？と思いながら買った“大きくなるごはん”。
これらを北海道で買い現在飼育(？)中です。
たまに瓶の中を綺麗にしたり、ゴハン(？)をあげて育てていますが、大きくなったのか定かではありません。
たまに、飲みなが夜中に見ると案外癒されます。
そんな我が家のペット(？)の紹介でした。

ゆっくりやさしいパソコン教室

益田教室に萩市小川から毎日来られている石橋さんから素敵なお手紙をいただきましたので、皆様にご紹介させていただきます。

「パソコン３年目を迎えて」

ゆっくりやさしいパソコン教室 益田教室のチラシが、新聞に折り込みされ、それを見て、心が動き入校手続きに来てから早いもので３年目を元気で迎えることができました。

このことは、教室スタッフの優しく、丁寧なご指導と、教室の諸先輩の皆様方や同僚の皆様方の心遣いであります、改めて感謝申し上げます。

入校時を振り返って見れば、今までパソコンに触れたことのない自分に、ましてや75 歳という年齢で文字や、数字が本当に打てるようになるだろうかと心配でした。

「心配」と言う２文字が直ぐにやってきました。自分の幼少期の頃にずる休みをした時と同じ経験、教室に来ることが嫌な日々でした。１ か月を過ぎた頃からパソコンに向かって活字が打てるようになり、教本、ワードⅠ,Ⅱ、を終了するころから、家に帰って集落内の伝達物や、記録などをパソコンで打ち活字にして文章として配布できるようになりました。

その後はエクセルの教本で、表や、グラフをつくることができ、今ではこの教室に来ることが一番の楽しみとなりました。もう一つの楽しみは、教室の開催される一年間通じてのイベント企画、春の文化祭、夏の焼き肉、秋には遠足と、わたくしたち生徒に対する思いやりが、シニアの私には長寿の秘訣と思われます。

体験できることもテーマにしています。趣味が同じ人といろいろな情報交換をしたり、これまでの人生で培ってきたいろいろな方の専門知識を教えてもらったりと、パソコンの勉強だけではありません。もちろん、パソコンができるようになって自分に新しい力が身につくことで、考えたこともなかった新しい世界が切り開かれる体験をされている方もたくさんおられます。

皆様のご入会、スタッフ一同お待ちしております。